



観光振興による地域創生に向けた人材育成事業

# 大学・地域・企業 つながり通信

広島市立大学COC+ニュースレター

vol. 011・012

2020.1

2015-2019年度

## 地域に貢献する 人材育成を目指して 積み重ねた5年間

広島市立大学

〈参加校〉

広島大学、尾道市立大学、広島経済大学、  
広島工業大学、広島国際大学、広島修道大学、  
安田女子大学、広島商船高等専門学校

〈協力校〉比治山大学

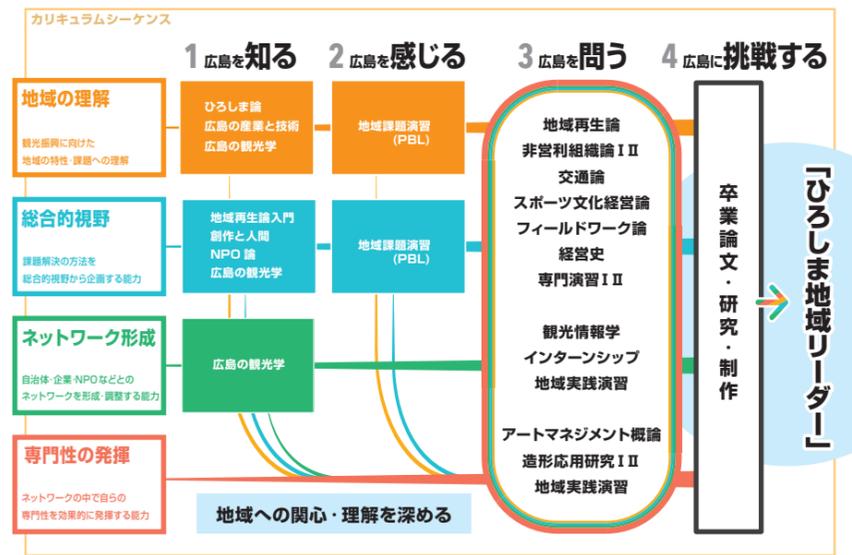
地域志向型の  
教育カリキュラムの実施



# 学生の地域志向マインドを育て、地元で活躍する人材を送り出す

## 1 地域志向型の教育カリキュラムの実施 広島市立大学の「地域貢献特定プログラム」

23科目で構成。広島を知る、感じる、問う、挑戦する4つのステップにより、地域の特性や課題への理解力、総合的視野からの企画力、ネットワークの形成・調整力、専門性を発揮する能力の育成を進めた。



### 「地域貢献特定プログラム」の開講科目と履修者

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
開講科目	5科目	18科目	23科目	23科目
履修者延べ数	723人	1167人	1376人	1251人
「地域課題演習」	地域選定等の準備	6地域・60人	7地域・54人	6地域・54人

### 地域志向マインドの醸成効果 (学生アンケートによる把握)

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度前期
受講後に地域への関心が高まった割合	2科目平均 62.4%	4科目平均 78.4%	5科目平均 82.0%	6科目平均 74.6%

## COC+単位互換

### COC+単位互換の実施状況 (参加校の「地域志向科目」を提供)

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
科目提供校、科目数	単位互換協定締結	6大学・17科目	7大学・18科目	6大学・22科目

科目提供校  
広島大学、尾道市立大学、  
広島経済大学、広島修道大学、  
安田女子大学、  
広島商船高等専門学校、  
広島市立大学

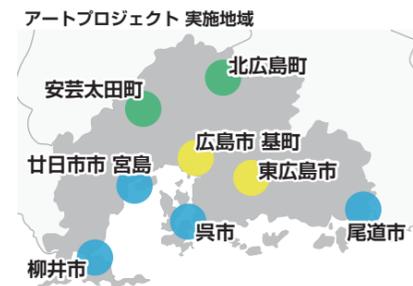
## 2 アートプロジェクト等の 教育研究事業の実施

地域における教育研究活動を実施。観光振興をテーマとしながら、地域の実情に即して、広島市立大学は芸術学部によるアートプロジェクトを主軸とし、参加校はそれぞれの特徴を活かして、共同または単独で、地域における調査研究、講座セミナー、地域の活性化や支援などを多彩に展開した。

### アートプロジェクト

テーマ 「広島ニュートラベル」  
学生が地域においてアート活動により人をいざない交流する。芸術教育の一環として実施。

実施地域 広島市、廿日市市、東広島市、呉市、尾道市、柳井市、北広島町、安芸太田町



### アートプロジェクトの実績

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
地域数・プロジェクト数	1地域 1プロジェクト	2地域 7プロジェクト	6地域 10プロジェクト	7地域 10プロジェクト	6地域 7プロジェクト



### 地域活動拠点

#### 基町「M98」(広島市)

高齢化等の地域課題に対して、芸術活動や地域交流により活性化を図る。空き店舗を学生がリニューアルし5つのスペース(交流・展示・販売・工房・キッチン)を整備。



#### サテライトハウス宮島(廿日市市)

世界文化遺産「宮島」の歴史ある町家建築を活用した教育研究施設。作品制作・展示、講座、フィールドワーク拠点等として活用。



## 大学連携による学生の観光研究・活動発表会

地域観光に関連した様々なテーマを学際的に持ち寄り発表することで、大学間交流と、学生の地域への関心や学習意欲の向上を図った。

**参加大学** 広島大学、広島経済大学、広島工業大学、広島修道大学、安田女子大学、比治山大学、広島市立大学



### ■ 学生の観光研究・活動発表会の開催実績

	H29年度	H30年度	R元年度
参加大学・発表テーマ数	7大学・14テーマ	7大学・12テーマ	6大学・10テーマ
参加者数	学生65・教員24人	学生64・教員21人	学生55・教員等26人
学生の評価(地域関心度)	高まった91%	97%	96%

## 参加校による協働研究事業

参加校の地域での教育研究事業。COC+事業の趣旨のもと、各校の教育方針や地域活動の経緯を踏まえ、可能な範囲で連携しながら事業を推進した。



## 広島市立大学のCOC+特色研究等

### ■ 学内資金による地域に関連した研究・プロジェクトや学生の地域貢献活動

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
COC+特色研究	3件	2件	2件	3件
社会連携プロジェクト	5件	5件	6件	6件
市大生チャレンジ事業	4件	2件	3件	5件



## 3 観光関連データベースの構築・活用

Area25地域の観光情報を収集し、データ総数約60万件を蓄積。観光施設や観光イベント、画像などの一般的なデータのほかに、ブログやツイッターなどのSNS情報や行動履歴の集積も実施。大学での教育研究、参加機関との協働調査や地域での観光行動データの収集などを行った。



### ■ 観光関連データベース(DB)調査研究一覧

構築	広島地域に貢献する人材育成のためのDBの構築と活用の検討
	観光サイクリストの行動情報収集と有用性の検討
活用	観光情報ツールを活用した地域観光振興プロジェクト(岩国編)
	しまなみ海道サイクリストの行動経路分析と政策提言
	テキストデータを利用した竹原市の観光資源のポジショニング・セグメントの分析
	広島市来訪観光客の立寄り行動分析から政策立案を支援するエビデンス抽出
	データから見た広島地域の観光行動の特徴



## 4 インターンシップの強化

参加校全体のインターンシップの参加者数(8p)は目標値に近接した実績となっている。一方、広島市立大学については強化が必要であり、このため、受け入れ企業・団体の拡大、地元企業経営者を招いた討論会、キャリア形成支援科目の見直し等を行った。

### ■ 広島市立大学インターンシップの実績(事業協働地域内)

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
受け入れ企業・団体数	58機関	70機関	163機関	142機関
参加者数	44人	50人	58人	59人



## COC+フォーラムの開催

地域の再設計や観光振興に関するテーマを設定し、これからの地域づくりと人材育成について知見を共有した。



徳島県神山町の大南信也氏(H28年度)



「関係人口」を語る田中輝美氏(H29年度)



ICTによる観光振興(H30年度)

# 地域に貢献する人材の育成 COC+地域志向教育・研究・活動の広がり H28・29・30・R元年度のプロジェクトマップ

## 現場で地域の魅力と課題を学ぶ

### [地域課題演習]

- 29年度 30年度 元年度 瀬戸内海の水産・海の魅力を知る(呉市など)
- 元年度 安芸灘どびしま海道ボタリングの旅(呉市)
- 29年度 30年度 竹原市をPRする観光映像を制作(竹原市)
- 29年度 30年度 しまなみ海道の行動情報の収集(尾道市)
- 29年度 中山間地のライフスタイルを知る(安芸高田市)
- 29年度 周防大島の島暮らしを体験する(周防大島町)
- 元年度 地方移住のライフスタイルを知る(平生町)
- 29年度 半島地域の歴史等を知る(上関町)
- 29年度 尾道の歴史・文化を探究する(尾道市)
- 30年度 元年度 都市河川のリバーツーリング(広島市)
- 30年度 世羅高原の6次産業を訪ねる(世羅町)
- 30年度 離島の非日常性を体感する(三原市)
- 元年度 御手洗の建築遺産とリノベーションを体感(呉市)

## 専門性を生かして

### 地域での研究・活動を実践する

### [地域実践演習]

- 30年度 祝島フィールドワーク(上関町)
- 30年度 元年度 土砂災害情報の効率的配信(広島市)
- 30年度 元年度 音声対話技術でベッパーが観光案内(広島市)
- 元年度 企業や公的機関における社会活動調査等(エリア内)
- 30年度 元年度 視覚造形演習(広島市)
- 30年度 彫刻演習(北広島町)
- 30年度 日本画演習(廿日市市)
- 元年度 漆造形演習(東広島市)

## 社会連携プロジェクトや

### 地域貢献活動(主なもの)

- 28年度 広島広域都市圏の鳥瞰図の制作(エリア内)
- 28年度 厳島八景に関する教育事業(廿日市市)
- 29年度 30年度 しまなみ観光サイクリストの行動情報収集(尾道市)
- 29年度 元年度 観光情報ツールを活用した観光振興(岩国市)
- 29年度 30年度 空き家再生による人材教育事業(尾道市)
- 30年度 広島文化財を学ぶ教育プロジェクト(三原市)
- 元年度 クロダイの記録技術に関する研究(呉市)
- 元年度 観光分野における政策形成人材開発プログラム(エリア内)
- 元年度 広島水辺活性化プロジェクト(広島市)
- 29年度 30年度 ホテルグランヴィア広島での壁画制作(広島市)
- 30年度 安佐動物公園モニュメント制作(広島市)

## 地域活動拠点の整備・活用

- 28年度 29年度 30年度 元年度 基町プロジェクト「M98」(広島市)
- 28年度 29年度 30年度 元年度 サテライトハウス宮島(廿日市市)



基町プロジェクト「M98」



サテライトハウス宮島

## 芸術活動により人をいざない交流する

### [アートプロジェクト]

- 29年度 木版による宮島双六マップの制作 / 油絵専攻(廿日市市)
- 29年度 30年度 元年度 宮島ろくろの技術習得による伝統産業の継承 / 漆造形(廿日市市)
- 29年度 染織による宮島での空間演出 / 染織造形(廿日市市)
- 30年度 宮島金工プロジェクト / 金属造形(廿日市市)
- 28年度 29年度 30年度 元年度 基町プロジェクト / 合同(広島市)
- 29年度 観光客に伝えたい広島のビジュアル制作 / 視覚造形(広島市)
- 30年度 西国街道に設置するマンホールデザインの制作 / 視覚造形(広島市)
- 29年度 30年度 NHK「ヒバクシャからの手紙」映像制作 / 映像メディア造形(広島市)
- 元年度 広島仏壇プロジェクト / 漆造形(東広島市)
- 29年度 30年度 筏津芸術村での彫刻制作 / 彫刻専攻(北広島町)
- 30年度 たたら製鉄の学習と鉄作品の制作 / 金属造形(安芸太田町)
- 30年度 地域の歴史・伝統をテーマにした染織の制作 / 染織造形(安芸太田町)
- 30年度 元年度 金魚ちょうちんの作品制作による祭り参加 / 立体造形(柳井市)
- 29年度 30年度 元年度 空き家再生プロジェクト / 現代表現(尾道市)
- 29年度 30年度 日本画風景プロジェクト / 日本画専攻(尾道市)
- 元年度 宮島・基町プロジェクト / 合同(広島市)

## 観光調査、講座、地域支援活動など

### [参加8校による教育研究事業]

- 28年度 大型クルーズ客船寄港と地域経済への影響(広島大学)(広島市)
- 29年度 世界遺産宮島弥生山原生林の保全と活用(広島大学)(廿日市市)
- 30年度 元年度 コンテンツツーリズムによる地域活性化(広島大学)(呉市)
- 29年度 30年度 元年度 空き家再生によるアートプロジェクト(尾道市立大学)(尾道市)
- 28年度 29年度 30年度 元年度 学生による観光資源の再発見と発信(広島経済大学)(呉市・上関町など)
- 28年度 29年度 30年度 元年度 宮島・土曜講座(広島工業大学)(廿日市市)
- 28年度 29年度 30年度 元年度 中山間地域と島しょ部交流(広島国際大学)(安芸太田町・東広島市)
- 28年度 29年度 30年度 元年度 もとまちカフェ(広島修道大学)(広島市)
- 28年度 29年度 30年度 元年度 グローカルキッチンプロジェクト(安田女子大学)(広島市・北広島町)
- 28年度 企業研究会(広島商船高等専門学校)(エリア内)
- 29年度 30年度 元年度 高齢者健康調査(広島商船高等専門学校)(大崎上島町)

## 観光に関する大学間交流事業

- 29年度 30年度 元年度 大学連携による学生の観光に関する研究・活動発表会(7大学)(廿日市市・広島市)

## 高校生の地域内進学を促進

- 29年度 30年度 元年度 サテライト講座の実施(広島市立大学)(柳井広域圏1市4町)

## 広島発の新たな価値を生み出す人材育成

### [寄付講座]

- 29年度 30年度 元年度 マツダ・広島市立大学芸術学部共創ゼミ(広島市)

## COC+の外部評価

[観光振興による地域創生に向けた人材育成事業外部評価委員会]

委員長：船山仲他 神戸市外国語大学名誉教授(前理事長・学長)ほか委員4名

H27年度事業の評価 「計画に沿った実績となっている」

H28～H30年度事業の評価 「計画を上回った実績を挙げている」



## 事業協働協議会

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
開催日 参加数	12月4日 55機関220人	H29年1月24日 37機関65人	H301月29日 31機関48人	H31年1月24日 26機関43人	R2年1月31日 —

## COC+事業目標と実績(広島市立大学及び参加8校) 【 】=実績値

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
事業協働地域就職率	42.61%【41.08%】	44.11%【42.32%】	46.11%【41.65%】	49.11%【42.46%】	52.61%
事業協働機関への インターンシップ参加者数	1244人【1400人】	1258人【1227人】	1272人【1286人】	1286人【1109人】	1300人
事業協働機関からの 寄付講座数	13講座【8講座】	13講座【15講座】	17講座【20講座】	17講座【22講座】	21講座
事業協働機関雇用創出数	3人【12人】	9人【12人】	13人【14人】	19人【29人】	22人
事業協働機関による 事業への満足度	100%	100%【97.9%】	100%【100%】	100%【100%】	100%
「地域貢献特定プログラム」の 認定者(3年間で履修)	平成28年度からカリキュラムを開始するため、 認定は平成30年度から			80人【35人】	90人
「ひろしま地域リーダー」の 授与者(4年間で履修)	授与は令和元年度から				30人
アートプロジェクトへの 市民参加者数	500人【800人】	2000人【2768人】	3000人【3258人】	2000人【4463人】	2500人
シンポジウムへの市民参加者数	200人【220人】	100人【174人】	100人【90人】	100人【67人】	200人

### 広島市立大学COC+の概要

- 事業名称..... 観光振興による「海の国際文化圏」創生に向けた人材育成事業
- 事業のテーマ..... 地域の観光振興・活性化 / 学生の地域内就職率の向上  
事業協働地域の課題である人口流出を、観光資源の活用によって改善することを目指し、カリキュラムの再編成等によって、「地域に愛着・誇りを持ち、地域に根付き、地域の発展に貢献する人材」を育成し、課題解決に資する能力を養成する。
- 事業期間..... 平成27年度～令和元年度
- 事業エリア(協働地域)..... 広島広域都市圏と尾道市の25自治体
- 協働機関..... 大学等9校、自治体25市町、企業等32団体の合計66機関



### 事業協働機関等

(大学等9校) 広島市立大学、広島大学、尾道市立大学、広島経済大学、広島工業大学、広島国際大学、広島修道大学、安田女子大学、広島商船高等専門学校  
(自治体25市町) 広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町  
(経済団体・企業・NPO法人32機関) (一社)中国経済連合会、広島商工会議所、広島経済同友会、広島県経営者協会  
オタクフソース(株)、(一社)尾道観光協会、呉信用金庫、(株)グリーンヒルホテル尾道、(公財)コミュニティ未来創造基金ひろしま、山陽工業(株)尾道国際ホテル、(一社)しまなみジャパン、(株)中国新聞社、西中国山地観光施設等連絡協議会、日工(株)、(株)ハイエレコン、(公財)広島観光コンベンションビューロー、(株)広島銀行、広島市信用組合、(公財)広島市文化財団、広島信用金庫、広島電鉄(株)、(株)広島東洋カーブ、広島日野自動車(株)、(公財)広島平和文化センター、(株)福屋、(株)プリンスホテル グランドプリンスホテル広島、(株)ホテルグランヴィア広島、(株)ホライズン・ホテルズ ANAクラウンプラザホテル広島、マツダ(株)、(株)もみじ銀行、(株)山本屋、特定非営利活動法人キャリアプロジェクト広島、特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター (企業等・NPO:五十音順)  
(事業の一部を協力する大学) 比治山大学

【編集発行】 広島市立大学社会連携センター 〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号  
TEL 082-830-1542 FAX 082-830-1555 <http://www.cocplus-hiroshima-cu.com/>

